

解答速報

2024年度 Zenkyoken

久留米大学附設中

国語

【総評】**一**作文、**二**言語事項、**三**文学的文章、**四**説明的文章の4題構成。**一**は、文章を踏まえ、「賛成」か「反対」かのどちらかの立場に立って考えを述べる作文。全教研生は、1月の最終回の「ラ附模試」で似たような作文を出題していたため、書きやすく感じた生徒が多かったのではないかと推察される。**二**は、漢字や文法など、言語の幅広い知識が求められた。**三**は、主人公の心情やその理由などを的確に読み取り、記述する問が多く出題された。**四**は、問われていることをとらえ、本文から必要な要素を探し出し、簡潔にまとめて記述する問が目立った。

- 一** (例)賛成
私は「日高さん」の考えに賛成だ。なぜなら、人生を豊かにするためには、自分で問いを立てて学ぶことが大切だと考えるからだ。もちろん、「科学」「研究」「勉強」などの取り組みは、知識を身につけるうえで重要なことである。しかし、自分の興味関心がある分野で自ら問いを立て、試行錯誤を繰り返しながら主体的に学んでいくことは、自分にしかできないことであり、人生をより充実した豊かなものにする学び方であると考えている。(190字)
- (例)反対
私は「日高さん」の考えに反対だ。なぜなら、「科学」「研究」「勉強」に打ちこむことは学問に必要な知識や能力、姿勢を身につけるうえで大切なことだと思うからだ。確かに、自分の興味があることを自由に学ぶことは、楽しいかもしれない。しかし、何事も基礎ができていなければ、発展的な学びが得られることはない。自分の人生を真に豊かにするためにも、まずは教育を受けて学力の土台を作ることは重要だと考える。(193字)
- 二** 問一① 欠 ② 逆 ③ 視 問二① イ ② ウ ③ ム 問三① さ(っ)ぱり ② そ(っ)くり ③ こ(っ)てり
問四(1)(例)「辛」は部首を表し、「6」は部首以外の部分の画数を表す(という意味。) (2)① エ ② ア ③ イ
問五① 根幹 ② 拝借 ③ 講 ④ 則 ⑤ 著
- 三** 問一 A 二 B 鼻 C 波
問二(例)自分たち以上につらい状況で戦っている(こと。)(18字) 問三 エ
問四(例)みんな自分の気持ちを押し殺している(17字)
問五(例)急いで駅に向かい、出征式で「バンザイ！」と叫んで小旗を振ることで、お駄賃のスルメの足をもらえることを期待する(気持ち。)
問六 I (例)見送っている自分のために必死で戦おうと思ってくれた(25字)
II (例)スルメの足をもらいたかった(11字)
問七(例)出征兵士に対して、スルメ欲しさに「バンザイ！」と言って見送ることは、結果的に戦争を推し進めることであり、絶対にしてはいけない無責任な行動だったと気づいた(から。)
- 四** 問一(例)変化し続ける(こと。)(6字)
問二(例)読み書き 問三 地図リテラシー
問四(例)リテラシーという言葉には、誰もができなくてはならないというニュアンスがある(から。)
問五(話し言葉は、)(例)生得的であると考えられるほど、特別な訓練がなくても獲得できる(ものであり、)
(書き言葉は、)(例)生得的なものではなく、長年の修練によって獲得されるが、しばらく使っていなければ忘却される(ものである。)
問六 オ
問七 長年の修練を必要とし、使わなければ劣化する技能の中で、読み書きの能力は、多くの人に普及し、地球上のすべての人ができるようになることが目指されている(から。)
問八 イ・エ(順不同)



Gakken Group

全教研

2月より中学準備講座スタート!